どうぶつ発見オリエンテーリング(幼児用)

1 活動のねらい

森の中を歩きながら自然を観察したり、体を動かしてのびのびと遊んだりすることで、自然への興味関心を広げ、楽しみながら健やかな体の発達を促します。

2 活動の概要

グループ毎に地図を見ながら、南部曲り家周辺に設置された動物や昆虫の看板を探します。 看板に描かれた生き物の名前を解答用紙に記入します。描かれている動物や昆虫は全て、交流の家 周辺で見られる生き物ですので、動物の痕跡を探したり、運が良ければ出会ったりすることもありま

10 種類の看板があるので、どのグループが 1 番早く全部見つけて戻ってくるかを競うこともできます。

3 人数・時間・場所

- (1) 人数 100名以内(1グループ5~8名位)
- (2) **対象** 幼児・低学年
- (3) 期間 5月上旬~10月下旬
- (4) **時間** 1~2時間程度(説明 15分+活動 45分~105分)
- (5) 場所 南部曲り家周辺





4 指導について

ルール等について,交流の家職員が説明を行います。その後の活動は,団体の自主活動になります。 その際のグループ数を活動日程表の所定の欄に記入してください。

5 準備する物

区分	内容		
団体	・雨具 ・帽子 ・軍手 ・水筒など(水分補給用) ・タオル		
交流の家	・地図(ラミネートしたもの)・解答用紙・筆記用具		
	・熊鈴(グループに 1 個) ・ストップウォッチ		
	・無線機(事務室との連絡用)		

6 引率者の役割分担

係 名	人数	役割
代表責任者	1名	責任者として曲り家に残り、全体の総括、指揮、連絡にあたる。
スタート・ゴール係	1名	スタートの発声とゴールの順番を確認し,答え合わせをする。
パトロール係		グループに1名 コースを巡回し安全と事故防止に努め,緊急時の
	数名	救援等にあたる。
		幼児向けプログラムですので,基本的には子ども達と一緒に行動し
		てください

7 活動の流れ

活動の流れ	内容		
ルール説明	・南部曲り家周辺で、ルール、安全管理について全体説明		
	ツタウルシについての指導		
	・地図,解答用紙,熊鈴等の貸出		
活動開始	・ 一斉スタート		
活動終了	・全員のゴールを確認し、答え合わせをしながら、その動物についての話をする。		
	・終了後, 借用物品を事務室に返却		

8 実施上の留意点

- (1) グループでまとまって行動し、バラバラにならないように事前指導を徹底してください。
- (2) 参加者の健康状態を把握してください。
- (3) コース上にツタウルシが生えていることがあります。事前に写真で説明しますので、さわらないように注意してください。
- (4) 野外にふさわしい格好で活動してください。
- (5) 冒険の森(ロープで区切られた区域)には危険ですので入らないでください。
- (6) 熊鈴等の紛失・破損の場合は、弁償していただきますので予めご了承ください。



どうぶつ発見オリエンテーリング 解答用紙 どうぶつ発見オリエンテーリング 解答用紙 みつけたどうぶつをかいてね。口のなかには1もじずつはいるよ。 みつけたどうぶつをかいてね。口のなかには1もじずつはいるよ。 か 池の中にカメが住んでいるよ。天気のいい日に は真ん中の石の上で甲羅干しをしているよ。 か め IJ クルミや松ぽっくりを食べているよ。リスに食べ られた松ぽっくりはエビフライみたいな形になる IJ す か か え アマガエルとトノサマガエル、ヒキガエルがいる よ。ヒキガエルは触らない方がいいよ。 る う う さ ぎ 夏は茶色、冬は白色の毛になり、外酸から身を 守るよ。冬になると足跡がたくさん見られるよ。 き 肉食動物なのでウサギやネズミを狙っている よ。冬に足跡がまっすぐ1列につくのが特徴だ き つ ね た 催食なので木の実や昆虫、ネズミなど何でも! くるよ。 た ぬ き ŧ ぐ ŧ ら ウッドチップの周辺に、モグラの掘った土の跡 たくさん残っているので見てみてね。 ほ *t*= る 池の周辺で運がいいとみることができるよ。で 夜にならないと見つけられないね。 ほ き 交流の家周辺にたくさんいる よ。木をたたく音が聞こえたら、 く探してみて。 つ き つ て ん لح う む て し